

平成19年11月14日

(財) 全国米穀取引・価格形成センター

平成19年産取引第12回（平成19年11月14日実施）の取引結果を下記のとおり公表いたします。

（1等・円/60kg, トン, %）

産地	銘柄	地域区分	取引の種類	落札加重平均価格	前年産同月落札加重平均価格			前回落札加重平均価格			上場数量	申込数量	落札数量	落札率 ÷	申込数量 倍率 ÷	
					対差 -	対比 ÷	対差 -	対比 ÷								
長野	コシヒカリ確	A地区	定期注文	14,771	15,904	-1,133	92.9	14,770	10/31	1	100.0	245	318	245	100.0	1.3
香川	ヒノヒカリ確	-		14,307	14,570	-263	98.2	-	/	-	-	-	259	920	259	100.0
合計（2産地品種銘柄）				-	-	-	-	-	-	-	-	504	1,238	504	100.0	2.5

- （注）1. 落札加重平均価格は、銘柄ごとに売り手から申出があった包装代（紙袋）、抛出金（19年産20円、18年産までは2円）、消費税の5%相当額を含む価格です。
17年産以前の価格と比較する場合は、指標価格ではなく、センター公表資料（センターホームページに掲載）の「包装代、消費税等を含めた取引価格」をご参照下さい。
2. 前年産同月落札加重平均価格は、産地品種銘柄ごとの前年産同月に実施された取引の落札加重平均価格をそれぞれの落札数量で加重平均した価格です。
3. 前回落札加重平均価格の「月日」欄の日付は、当該銘柄の落札があった直前回の入札取引実施日です。
4. 銘柄欄に「確」と記載されているものは、業務細則第7条第1項に規定する「種子・栽培履歴確認米」です。
5. 実際の受渡しに当たっては、購入地ごとの運賃加減表による運賃（格差）が加減されます。
6. 数量については、トン未満を四捨五入しているため、各欄の数量の合計と合計欄の数量は必ずしも一致しません。
7. 受渡地については、長野は東京、香川は大阪です。